

編 集 後 記

松本歯学も第10巻にはいりました。この第1号は今までになく原稿の集りが悪く、しかも遅かったのですが、さらに9月29、30の両日に本学で開かれる第26回歯科基礎医学会総会の抄録集の編集が加わったため、発行がだいぶ遅れてしまいました。

抄録集といえば、以前は原稿をもとに版組みしていたのですが、10年ぐらい前から手書き原稿をそのままオフセット印刷するようになり、さらにここ数年は出題者の方でタイプライトした原稿を作り、これをオフセット印刷（タイプオフと略称する）するのが一般的になりました。この方法は経済的であるばかりでなく、校正の手間が省けて能率的です。ところが今回の抄録原稿の中にワープロによるものが324題中60題もあって慌てさせられました。というのは多分初期の器械によると思われる書体がきたなくきわめて不鮮明のものがあったからです。著者はそれでもよいというのでしょうか、編集子として全体のバランスを考えるとそれをそのまま印刷にまわすことはできません。仕方がないのでこれらはこちらでタイプ仕直すことにしました。今後ワープロが普及するのは自明の理ですが、印刷の上でどう対処するかを今から考えておく必要があります。なお前号の編集後記に書いたように、8インチのフロッピー・ディスクを提出して戴くと、それを電算印刷さんの機械にかけて普通の印字に再現することができます。

体裁を整えるということは、編集の大きな仕事です。例えば松本歯科大学会の講演抄録などでも、大学・講座の略称や記入位置などいつも時間をかけてチェックしております。また論文の場合、図（写真を含む）の説明は下に、表の題名は上に付けるようにしているのですが、それに従っていない原稿が稀にあります。このことは投稿規程にはとくに指示してありませんが、洋の東西を問わず慣例になっているので、ぜひ守って欲しいものです。

第10巻第2号の原稿は昭和59年10月末日まできをお願いします。原著・臨床報告とも多数のご投稿をお待ちします。

（枝 重夫）

松 本 歯 学 第10巻 第1号 （非売品）

1984年 6月25日 印刷 1984年 6月30日 発行

編集兼発行者 加 藤 倉 三

発 行 所 松本歯学大学学会

399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 0263-52-3100

印 刷 所 電算印刷株式会社

390 松本市筑摩3270 電話 0263-25-4329